

知って得するカタログ情報



第20弾は、連結についてご紹介します！

ラックの連結には、2種類あるのをご存知ですか？

今回は、2種類の連結について、カタログには載っていない補足事項も含めてご紹介いたします。

1. フレーム連結・・・(ラックのフレーム同士をボルトで固定します。)

Q1. フレーム連結時、側板があっても連結できる？

NEO	NOW	NR
×	○	○

Q2. 標準でフレーム連結用の穴が開いている？

NEO	NOW	NR
○	×	×

1. 穴あけは、オプションです。

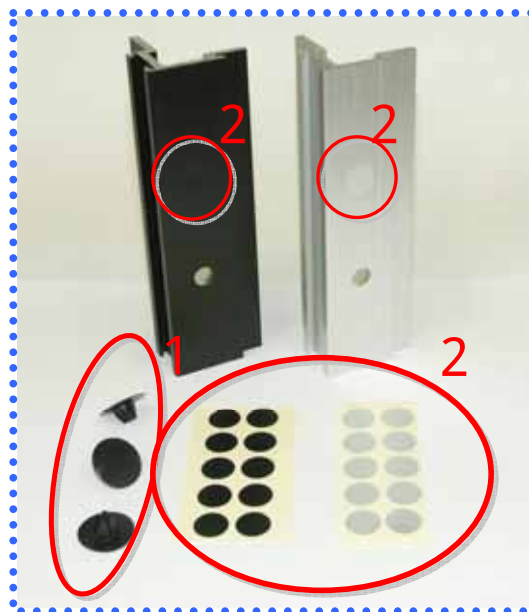
Q3. 連結穴を塞ぐ物がある？

NEO	NOW	NR
○ (側板)	○	○

Q4. 連結加工の数え方は？ (2連結時)

NEO	NOW	NR
3 / 2式	1式	1式

2. NEOラックのみ、高さによって数量が変わります。H1300未満は、2式必要になり、H1300以上は、3式必要となります。



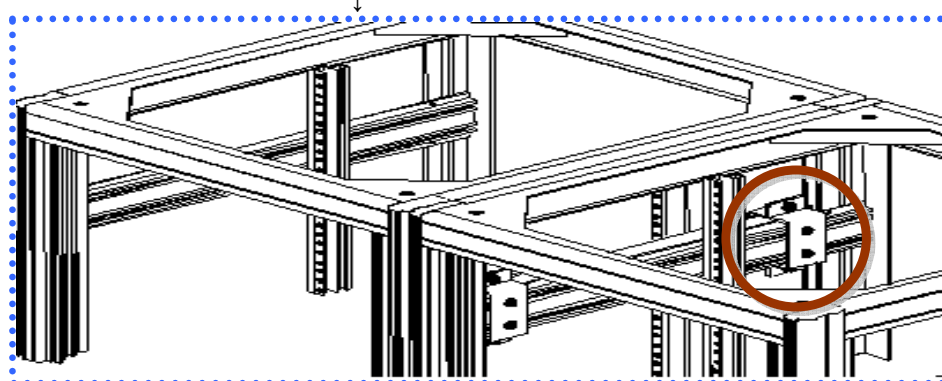
連結穴を塞ぐのに、カタログには載っていませんが、このような商品もございます。

1. 連結穴塞ぎ・・・・・・・・NRラックの穴を塞ぐ、樹脂キャップです。(黑色のみ)
2. 連結穴塞ぎシール・・・・どのラックでも使用可能な、連結穴を塞ぐシールです。(シルバー、ブラックの2種類をご用意しております。)

2. 横バリ連結・・・(横バリ同士を連結ブラケットで、固定します。)

カタログにはNEO用しか載っていませんが、NOW・NR共に横バリ連結することが可能です。フレーム連結とは違い、ラックに連結穴が無くても使用出来ます。但し、ブラケットを付けるスペースが必要となり、オプションが多いと付かない可能性があります。イメージは下図をご参照下さい。

NEOの横バリ連結イメージ図



その他ご不明な点、お気付きの点がありましたら、お気軽にお問合せ下さい。

